

塩素系消毒液の使い方

- インフルエンザやノロなどのウイルス、多くの細菌には加熱や次亜塩素酸ナトリウムによる消毒が有効です。
- 次亜塩素酸ナトリウムは、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。製品の表示で成分が「次亜塩素酸ナトリウム」であることを確認してください。
- 次亜塩素酸ナトリウムの濃度は、製品により異なります。製品の表示で濃度を確認してください。また、使用の際は、製品の「使用上の注意」を確認し、十分に換気を行ってください。

★一般的な希釈方法★ 次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて「消毒液」を作り使用します。

作りたい消毒液の濃度	製品の濃度	希釈方法		用途
		製品の量	水の量	
200ppm(0.02%)	6%	10mL	3L	床、ドアノブ、手すりなどの拭き取りや食器、衣類などの消毒
	1%	60mL	3L	
1000ppm(0.1%)	6%	50mL	3L	嘔吐物、便の処理 (袋の中で廃棄物を浸す)
	1%	300mL	3L	

★嘔吐物の処理方法(基本)★ 消毒の際は十分に換気を行ってください。

※二次感染を防ぐためにも、使い捨ての手袋(二重に着用)、マスク、エプロンを着用しましょう。

※嘔吐物は飛散するので、半径3m程度を汚染区域として消毒しましょう。

- ①嘔吐物に新聞紙をかぶせ、上から嘔吐物と同量程度の消毒液(1000ppm)を注ぎます。嘔吐物を新聞紙と一緒に取り除きます。ここで、外側の手袋を外して捨てます。
- ②嘔吐物を取り除いた場所を消毒液を浸み込ませた布やペーパータオルで覆うか浸すように拭きます。10分程度経ったら布やペーパータオルを取り除き、水拭きしてください。次亜塩素酸ナトリウムは金属を腐食させる性質があるため、特に金属に使用したときは念入りに拭いてください。
- ③嘔吐物が付着した衣類、シーツ等は、洗剤を入れた水の中で静かに下洗いし、消毒液に浸します。その後、他のものと分けて最後に洗濯します。高温の乾燥機などを使うとより効果的です。
- ④消毒後は、手袋、エプロン、マスクの順に外し、流水と石けんで十分に手洗いをしましょう。

注意点



- 次亜塩素酸ナトリウムは時間が経つと効果が低下しますので、最近購入した使用期限内のものを使います。また、作りおきせずその都度希釈し使い切ってください。
- 次亜塩素酸ナトリウムは皮膚に対して刺激作用があるので、手指・皮膚の消毒には使用しないでください。
- 嘔吐物の拭き取りに使用した新聞紙や布、ペーパータオル等はすぐにビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉めます。さらにもう一重ビニール袋に入れ、密閉して廃棄します。
- 色落ちが心配なものは、他の方法(熱水消毒など)で消毒しましょう。